社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和06年08月05日

計画の名称	豊かな自然と共生する生活基盤の整備を図る下水道事業の推進（重点計画）		
計画の期間	平成３０年度　～　令和０４年度　(5年間)	重点配分対象の該当	○
交付対象	西条市		
計画の目標	西条市の目指す将来都市像を『人がつどい、まちが輝く、快適環境実感都市』とし、そのさらなる発展のためのまちづくりのスローガンとして、～創ろう　最上のまち　西条を！～を掲げ、豊かな自然と共生するまちづくりを目指して、水環境の整備保全及び安全で快適な生活環境を提供でき、四国八十八箇所霊場や四国別格二十霊場を巡礼する方に快適なトイレ環境を提供することができる下水道事業に取り組んでいます。 そこで本計画においては以下の点を計画目標に掲げ、社会資本整備事業を推進してまいります。 ①生活環境の改善・普及率の向上		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	1,449	A	1,449	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H30当初）	（R2末）	（R4末）
1	下水道処理人口普及率を58.0%から62.8%に向上			
	下水道処理人口普及率の向上（総人口のうち、下水道施設が利用できる人口の割合） 計画最終目標年における処理区域内人口／最終目標年の行政人口	58%	60%	63%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

案件番号：　0000559210

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H30	H31	R02	R03	R04	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	西条市	直接	西条市	管渠（汚水）	新設	汚水管渠（西条処理区、東予・丹原処理区）	管渠整備　L=12.9km	西条市	■	■	■	■	■	1,313		―
	A07-002	下水道	一般	西条市	直接	西条市	終末処理場	新設	西条浄化センター（資源循環形成）	汚泥処理施設	西条市	■	■				6		―
	A07-003	下水道	一般	西条市	直接	西条市	管渠（汚水）	新設	調査設計	管渠設計等	西条市	■	■	■	■	■	130		―
											小計						1,449		
											合計						1,449		

案件番号：　0000559210

事　後　評　価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 西条市において評価を実施	事後評価の実施時期 令和６年７月 公表の方法 西条市のホームページにて公表を行う
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	効率的に事業を実施した結果、下水道処理人口普及率を58.0%から61.5%に上昇し、生活環境の改善・普及率の向上を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
今後、西条市公共下水道事業計画に基づき、効率的な下水道の整備を行い、生活環境の改善・普及率の向上を目指す。	

案件番号： 0000559210

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率		
	最　終 目標値	63%	下水道処理人口普及率については、人件費や機器・資材の高騰等により、計画策定時よりも事業費が増大し、各地区において工事完了までに多くの年月を要したため、計画策定時の目標値と実績値に差が生じている。
	最　終 実績値	62%	